

研究課題名	十二指腸癌切除症例の予後因子、リンパ節転移形式の検討及び十二指腸乳頭部癌との比較検討
研究の意義・目的	十二指腸癌及び十二指腸乳頭部癌で手術を受けられた方の血液データなどの臨床検査項目、切除標本の詳細な検討、治療成績などを調べることで、十二指腸癌の予後やリンパ節転移形式などの病態を解明し、今後の治療に役立てることを目的としています。
研究を行う期間	倫理委員会承認後～ 2028年3月
研究協力をお願いしたい方(対象者)	1998年4月～2025年12月に大阪市立大学医学部附属病院(現：大阪公立大学医学部附属病院)の肝胆膵外科で、十二指腸癌もしくは十二指腸乳頭部癌のため手術をうけられた方が対象となります。
協力をお願いしたい内容と研究に使わせていただく試料・情報等の項目	診療の過程で得られた下記項目を本研究に使用させてください。 診療情報等：【病歴、診断名、年齢、性別、身長、体重、入院日、既往歴、検査データ、手術データ、病理データ、CT、MRI画像、患者転帰】
試料・情報の他機関への提供	共同研究機関 大阪市立総合医療センター 肝胆膵外科から試料・情報の提供を受けて研究を実施します。
この研究を行っている共同研究機関	大阪公立大学大学院医学研究科 肝胆膵外科 石沢武彰 大阪市立総合医療センター 肝胆膵外科 金沢景繁
試料・情報を管理する責任者	大阪公立大学大学院医学研究科 肝胆膵外科学 研究責任者 石沢武彰
本研究の利益相反	利益相反の状況については大阪公立大学利益相反マネジメント委員会に報告し、その指示を受けて適切に管理します。 本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
研究に協力をしたくない場合	下記に連絡することでいつでも本研究への協力を拒否することができます。また、研究への協力を断っても、診療に関する不利益等を受けることはありません。
連絡先	大阪公立大学大学院医学研究科 肝胆膵外科学 (担当者氏名) 石沢武彰 電話番号：06-6645-3841